

# 「開かれた学校づくり」から発信



このコーナーでは、各園・学校の取組や様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆さんには、様々な取組にご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成に関わってくださいますよう、よろしくお願いします。

## 本川中学校

### 「学校経営理念」

中山間小規模校の教職員として誇りを持ち、  
本川を愛する教育を実践する

### 《本川スピリット》3つのあい『伝えあい』『信頼しあい』『学びあい』

#### 学校教育目標

賢く、優しく、逞しく〈生きる力〉を持った生徒の育成  
 ☆賢く・・・粘り強く基礎基本の学力を身に付ける生徒 → 『確かな学力』  
 ☆優しく・・・友達、家族、郷土、国を大切にする生徒 → 『豊かな心』  
 ☆逞しく・・・健康に気を配り、しのげる体力を養う生徒 → 『健やかな心と体』  
 〈生きる力〉 ①コミュニケーション能力を身に付ける ②個性を生かせる  
 ③挫折回復力がある ④自立できる ⑤自分を信じる

#### 重点目標

1年間、友達とともに、今を大切に、将来の自分の姿を描ける生徒  
 1年間、生徒の心身の成長を願い、保護者・地域に信頼される教職員

### 本川中学校の具体的な取組を紹介します。

- 1. 少人数学級での基礎・基本の学力の定着**  
 少人数指導によるきめ細やかな基礎・基本の徹底指導をします。放課後、長期休業中の加力学習にも取り組みます。  
 国語・数学(算数)の小学校からの学力の定着を図るため、「本川検定」を行っています。また、授業への集中と語学力向上のために、毎朝、英語の教科書の「全校音読」に取り組んでいます。
- 2. 家庭学習の習慣化**  
 家庭学習の習慣化と定着化を目指し、「家庭学習の手引き」を活用した取組を進めています。
- 3. 人間関係づくり・仲間づくりで社会性の育成**  
 「伝えあい」「信頼しあい」「学びあい」ができる生徒の育成、次代の人材づくりを目指しています。
- 4. 教科の枠を超えた全教職員での授業改善研究**  
 「互いに分かり合える、関わり合える授業」を目指して、授業づくり・授業改善に取り組んでいます。
- 5. 保小中連携教育の推進**  
 子どもたちの「生きる力」を育むことができる15年間を見通した系統性、継続性のあるカリキュラムづくりや豊かな人間性を育てます。  
 ○小中連携での学力向上への取組 ○保小中での行事、幼児と中学生の交流
- 6. 地域との連携**  
 本川地区は、「地域ぐるみで子どもを育てる」「子どもは地域社会の一員・次代の地域の人材」として、地域の行事や催しで、本川の子どもたちを育んでいただいています。  
 ○アメゴまつり、グラウンド整備、餅つき、花取り踊り、本川若衆太鼓など  
 ○開かれた学校づくり推進委員会、校友会などによる地域の協力
- 7. <みどり寮>での寮生活**  
 平成24年度は、1年生に2名、2年生に3名の新しい友達を迎え、福岡県、愛媛県、奈良県、大阪府、静岡県、広島県、高知県、千葉県から、計8名の山村留学生(4月1日現在)でスタートしました。毎週、月・火・木曜日には、本川地元生(希望制)との集団生活を送っています。  
 寮生活は、生徒の個性の伸長と社会性を身に付けることを目標に「自ら考え、行動する」をモットーに、寮生会が中心となり、主体的で自治的な運営がされ、生徒みんなで協力し、マナーを守り合って、楽しい寮生活を送っています。また、学力の定着と向上を図っていくために、家庭学習として、自習Ⅰ、自習Ⅱと合計2時間の自学自習の時間に取り組んでいます。



本川検定受検の様子



幼児と中学生のふれあい体操



本川芸能大会での花取り踊り



餅つき大会



寮生会での花火大会